

# PRESS RELEASE



# 岐阜保健大学

令和2年6月24日（水）

〒500-8281 岐阜県岐阜市東鶉 2-92

令和3年4月開設予定

## リハビリテーション学部（仮称／設置認可申請中）を新設

学校法人豊田学園 岐阜保健大学（岐阜県岐阜市 理事長・豊田雅孝、学長・河田美紀）は、令和3年4月開設を目指し、リハビリテーション学部理学療法学科（入学定員 60 名）、作業療法学科（入学定員 30 名）の設置認可申請を文部科学省に行いました。

超高齢化社会や医師・看護師不足という課題の中、患者さんの身体機能や日常生活能力を回復させるリハビリテーションが非常に重要な役目を担い、活躍の場が広がっています。岐阜保健大学では、卒業後幅広いフィールドで活躍できるよう、4年制学部として独自の教育プログラムで両学科が連携しながら多彩な医療教育を行う事を目指し、令和3年4月の開設を予定します。

申請した設置計画の概要は以下の通りです。

### 【設置予定学部・学科・入学定員】

リハビリテーション学部 理学療法学科 入学定員 60 名  
作業療法学科 入学定員 30 名

【開設年月】 令和3年4月（予定）

【所在地】 岐阜県岐阜市東鶉 2 丁目 92

現在の短期大学部リハビリテーション学科（理学療法学専攻、作業療法学専攻）は、リハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科の設置認可ののち、令和3年4月より学生募集を停止する予定です。

なお、岐阜保健大学リハビリテーション学部は設置認可申請中であり、内容を変更することがあります。

お問い合わせ先 岐阜保健大学入試・広報部（担当）小林 TEL 058-274-5001

# 岐阜保健大学は 新・医療総合大学へ。

2021年  
4月  
(設置構想中)  
岐阜市内

岐阜県初 4年制大学 リハビリテーション学部誕生。

※ リハビリテーション学部の設置計画は現在認可申請中です。  
設置計画は予定であり、内容が変更することがあります。

基本的な動作能力を回復させる専門家

## 理学療法学科

4年制 60人

体とこころを回復させる専門家

## 作業療法学科

4年制 30人



超高齢社会や医師・看護師不足という課題の中、  
患者さんの身体機能や日常生活能力を回復させるリハビリテーションが非常に重要な役割を担い、  
活躍の場が広がっています。本学は、卒業後幅広いフィールドで活躍できるよう、  
4年制大学として独自の教育プログラムで両学科が連携しながら多彩な医療教育を行います。

1UP↑

質の高い専門授業

2UP↑

最新シミュレーションLab

3UP↑

チーム医療を学ぶLab

詳しくは中面をご覧ください



# リハビリテーション学部 3UP↑ 教育プログラム

効率的に理解する + 確実に実践力にする

## 1UP↑

### 質の高い専門授業

患者さんの医療から生活まで  
広範な知識と専門家の知見を養う。



高度な技術と専門知識を持つ  
豊富な講師陣

リハビリテーション学の教授以外に、医師・歯科医師・薬剤師など各分野の高い専門知識を持つ指導者が教育指導を担当します。

国内医療現場の  
外国人患者にも対応できる  
医療人を育てる

医療現場には訪日外国人・在留外国人の患者さんも増えてきています。そこで、本学では、医療現場に必要な英語を学ぶ、英語プログラムを充実させています。

- 多文化共生・多様性健康推進センターの交流活動
- 1年後期の英語認定証つき海外研修

少人数教育で  
きめ細かいサポート

本学は学生6人に対して1人の教員が指導するチューター制、1クラスを2人の担任で指導する2人担任体制で苦手な専門技術を克服し、臨床実習に臨みます。臨床実習では、実習学生2人に対し1人の指導者がつき丁寧に指導します。

## 2UP↑

2021年  
4月  
完成予定!

### 早期体験学習により 実践力を養成するLab

多彩な実践で学生一人ひとりの  
個性を把握し、それに合わせた指導を行う。



#### Physical Science Lab

実際の臨床現場さながらのリアルな学習環境で、医療者としての知識・技術・態度を学びます。リアルな学習環境で、繰り返し実践することで安心して臨地実習へつまずくことなくスムーズに臨むことができます。



岐阜県内初  
2つのLabで実践力を磨く!

#### ADL(Activities of Daily Living) Science Lab

日常生活に必要な動作のサポートを練習するために、キッチン、洗面台、風呂、ベッド、トイレ、畳の部屋、段差などを備えたLabです。患者さんが自宅での暮らしをする上で、どのような訓練や支援が必要なのかチームディスカッションをしながら学んでいきます。

## 3UP↑

### チーム医療を 学ぶLab

看護学部学生と連携し、  
医療現場のチームワークを  
実践的に学ぶ。



#### 地域連携支援センター

「生活者の視点で対象者を支援できる医療者」になるために、看護学部生、リハビリテーション学部生だけではなく、医療にかかわる職種の方々や地域の方々と連携を学びます。

#### 3つの研究センター

地域に住む高齢者などが集う場として高齢者認知症予防センター、妊娠期から赤ちゃんの健やかな成長・発達の支援のために、日本版ネウボラ(相談やアドバイス)母子支援センター。そして、外国人住民との交流を通じ、互いのちがいを認め合う大切さを学ぶ多文化共生・多様性健康推進センターなどがあります。

#### チーム医療とは?

超高齢社会や医師・看護師不足など様々な課題を抱える現代の医療現場では、看護・リハビリなどの専門職が「チーム」で協働し、効果的な支援を患者さんへ提供しなければなりません。本学では、学科の枠を超えて実践的にチーム医療を学ぶグループワークを実施します。

#### 連携シミュレーションセンター (現:シミュレーションセンター)

コンピューター制御されたリアルな患者シミュレータを配備しています。症例に対する支援策を自ら考え行動し、患者さんに合ったケアを看護学部学生と一緒にトレーニングします。各専門職の立場から意見や支援策を出し合い、グループ内で支援策の内容を共有し、医療チームの協働を学びます。

## 理学療法士って? 作業療法士って?

毎日の起きる、座る、食べる、着替える、勉強する、働く。そんな毎日の行動が、ある日突然、けがや病気によりできなくなってしまうことがあるのです。理学療法士も作業療法士も、患者さんの“できない”を一つずつ“できる”に変えて、その人らしく生きるためにサポートする仕事です。

### 理学療法士と作業療法士の違いは?

#### 理学療法士

##### どんな患者さん?

座る、立つ、歩くなどの基本動作や日常生活のサポートが必要な患者さん



##### サポートの目的は?

基本動作能力の回復・維持・悪化予防

##### どんなサポート?

起き上がり、立ち上がり、歩行訓練、座位保持、筋力強化など、身体機能の回復をサポートします

##### 活躍の場(3年間の就職実績)



#### 作業療法士

##### どんな患者さん?

日常生活に支援が必要な患者さんやからだどころに障がいがある患者さん



##### サポートの目的は?

食事や着替えなど日常生活に必要な応用動作能力や社会適応能力の回復

##### どんなサポート?

手指訓練や食事・着替えなど日常生活に必要な動作や、仕事、趣味、生活に必要な物づくりや作業活動のトレーニングをサポートします

##### 活躍の場(3年間の就職実績)

